

2年目の取り組み

～できることからコツコツと～

5期生

社会医療法人水光会



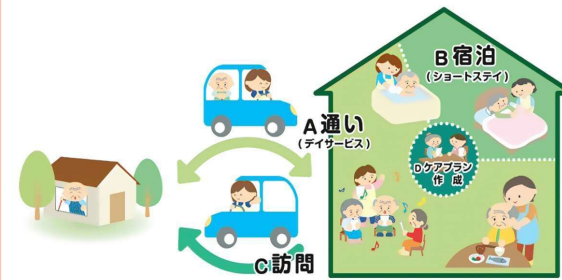
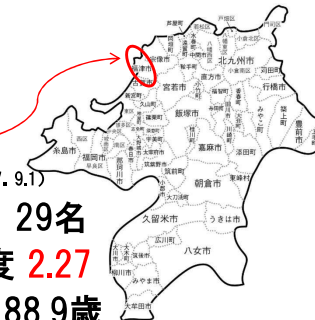
小規模多機能型居宅介護 花みずき

昨年度（1年目）のまとめ

- 「ノーリフティングケア」について知れた
- ノーリフティングケアの技術を習得できた
- 福祉用具が整備できた
 - スライディングボード：0 → 1
 - スライディングシート：0 → 3
 - グローブ：0 → 6
- 就業時の体操が定着した
- 腰痛保有者が減った：85.8% → 66.6%
- (内訳)「常に痛い」「よく痛みがある」：42.9% → 33.3% (退職者2名あり)
 - 「時々腰が痛い」：42.9% → 33.3%
 - 「痛みはないが重い」「症状なし」：14.2% → 33.3%
- 職場環境が改善できた

施設概要

- 福津市
人口69,414人(R7.9.1)
- 登録定員 29名
- 平均介護度 2.27
- 平均年齢 88.9歳
- 「通い」「訪問」「泊まり」
を組み合わせる在宅生活を支援



- 職員
 - 介護職員 10名
(常勤9名、パート1名)
 - 看護師 1名
 - ケアマネジャー 1名
 - 事務員 1名
- 介護職員の平均年齢
52.9歳

2年目の活動 ①環境改善(その1)

- 福祉用具の定期的(月2回)な点検とメンテナンス

福祉用具	点検日時	点検内容	点検結果	コメント
スライディングボード	2025.01.15	滑り止めが剥がれている	交換	
スライディングシート	2025.01.15	破損あり	交換	
グローブ	2025.01.15	破損あり	交換	

福祉用具	点検日時	点検内容	点検結果	コメント
スライディングボード	2025.01.15	滑り止めが剥がれている	交換	
スライディングシート	2025.01.15	破損あり	交換	
グローブ	2025.01.15	破損あり	交換	

コメント記入

- ロボット補助金についての情報収集
- 床走行リフトの試用

1週間しか借りられず、使えなかった職員も
→導入に至らず(費用面で)

2年目の活動 ④家族指導

- 通常訪問や送迎時訪問で、ご家族に日頃の介助方法を尋ね、私たちがノーリフティングケアに取り組んでいること、負担の少ない介助方法を指導

→ご家族も練習中



2年目のまとめ ②できなかつたこと・課題

- 委員会の定期開催ができなかった
- ラウンドチェックの習慣化ができなかった
- 統括以外がフォーラムに参加できなかった
- リスクの芽の収集への回答数が少なかった
- ノーリフティングへの取り組みに職員間で温度差がある
- ノーリフティングケア技術に自信のない職員も多い
「ベッドからの起き上がる時」「ベッドで座位から寝る時」「移乗の時」に抱え上げているとのアンケート回答
→技術指導の内容が定着していない
- 1人介助でできる職員に負担がかかっている
- 技術指導の時間がなかなか取れない

2年目のまとめ ①向上・できたこと

- ノーリフティングケアの技術が向上した
 - 安全に介護が行えるよう環境整備が進んだ
ベッド、床頭台のキャスター交換
グローブの追加 : 6組 → 7組
 - 就業時の体操が定着した
 - 腰痛保有者は増えた(66.6% → 72.7%*退職者2名あり)が、程度は低下
- (内訳)
- | | |
|-----------------|-----------------|
| 「常に痛い」「よく痛みがある」 | : 33.3% → 27.3% |
| 「時々腰が痛い」 | : 33.3% → 45.4% |
- 抱え上げの頻度は低下
 - ノーリフティングケアの家族指導ができた

3年目の目標

- 委員会の定期開催
- 年間スケジュールに沿った技術指導の再始動
→OJTもうまく活用
- ラウンドチェックの再始動
- 統括以外の職員の地域連絡協議会やフォーラムへの参加
- ご家族への指導継続
- 福津・宗像地域で取り組み施設が増えるよう、施設の集まりの際にアピールしていく

